



公益社団法人 日本技術士会
長野県支部

2026年度年次大会資料

- ・長野県支部会員・協賛団体
- ・長野県支部組織図
- ・2025年度事業報告（各委員会）
- ・2025年度一般会計決算
- ・2026年度事業計画案（各委員会）
- ・2026年度一般会計予算案

日 時 2026年7月4日（土）

場 所 ホテルモンターニュ松本

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部

【会員】

2026年3月31日現在

NO	技術部門	会員数	
		正会員	準会員
1	機械	23	8
2	船舶・海洋		
3	航空・宇宙		
4	電気電子	20	5
5	化学	5	2
6	繊維	2	1
7	金属	8	1
8	資源工学		
9	建設	137	26
10	上下水道	25	4
11	衛生工学	5	
12	農業	8	4
13	森林	15	2
14	水産		
15	経営工学	5	4
16	情報工学	2	6
17	応用理学	15	2
18	生物工学	2	2
19	環境	12	10
20	原子力・放射線		
21	総合技術監理	71	1
部門別の合計数		355	78
会員数		245	53

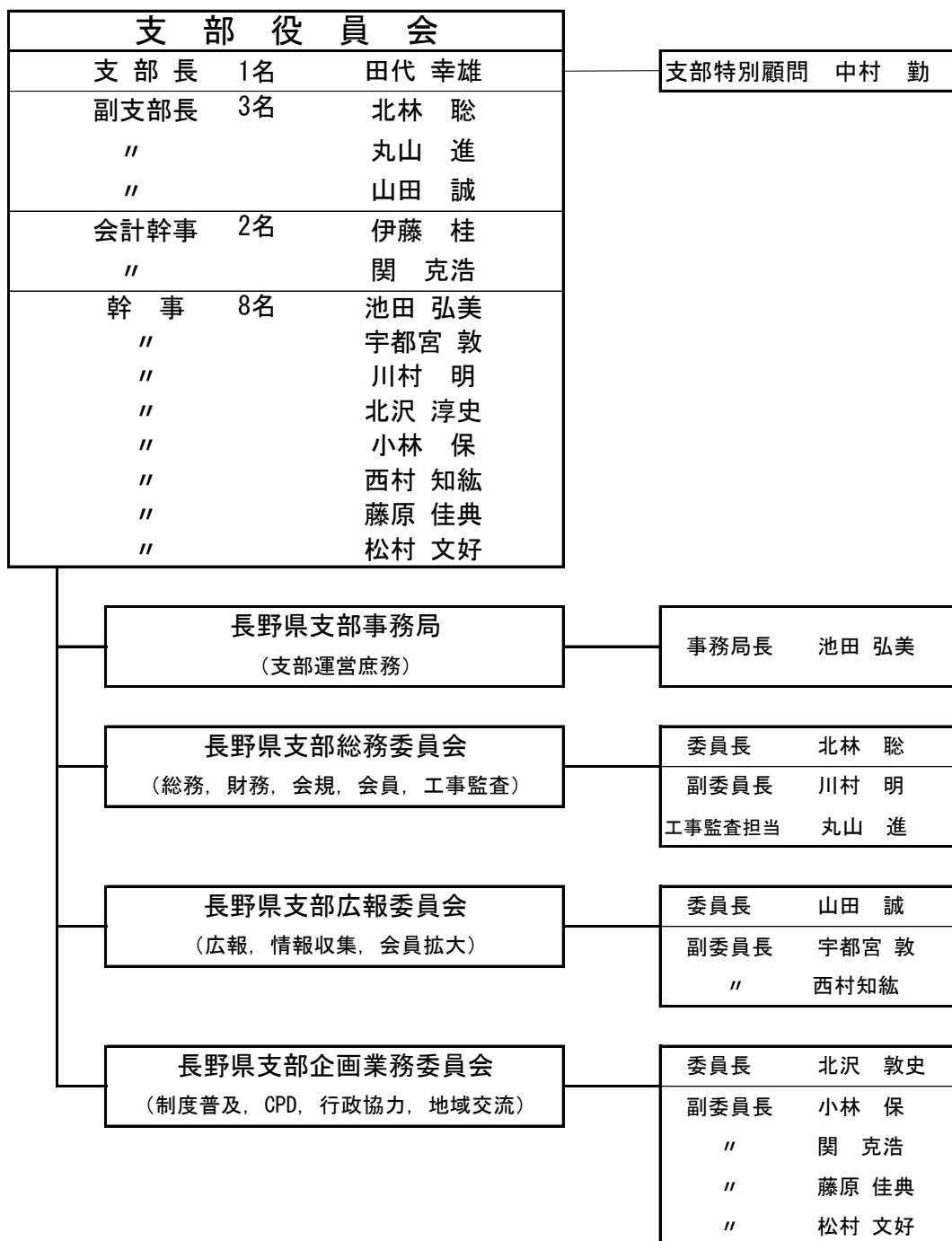
注1：複数部門の登録者・合格者等がおられます。

注2：準会員は、技術士第一次試験合格者、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定課程修了者及び技術士第二次試験合格者で技術士又は当該技術部門未登録の方です。

【協賛団体】

長野技研コンサルタント株式会社
株式会社アンドー
株式会社みすず総合コンサルタント
日本無線株式会社技術士会
株式会社ジッソク

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 組織図



地区担当 【東信】3名 ○小林・関・藤原 【南信】4名 ○北林・川村・北沢・松村
 【中信】4名 ○山田・池田・伊藤・西村 【北信】3名 ○丸山・宇都宮・田代

本部部会担当 【電気電子部会】 2名 藤原・山田 【建設部会（防災担当）】3名 北沢・関・松村
 【機械部会】 1名 西村 【金属部会】 1名 川村
 【上下水道部会】 3名 田代・丸山・池田

2026 年 7 月 4 日

総務委員会 2025（令和 7）年度 事業報告

1. 活動概要

長野県支部の円滑な事業実施・運営を目的とし、運営に関わる規程類の制定・改廃の立案、事業実施・運営に関する総括及び各委員会活動の支援を行った。

また、会計幹事・事務局・各委員会と協力して、収入支出等の資産の管理、年次大会・合格者祝賀会の開催、役員会の開催、業務事務処理、技術士社会貢献業務（一部）、予算案の作成等を担当した。

2. 活動内容

① 支部運営に関わる規程類の制定、管理関係

- ・役員コミュニケーションツール及びファイルの共用の検討と運用について
- ・支部 CPD 行事の参加費の改定及び運営について

② 支部員会の開催

長野県支部の役員体制、事業活動及び運営に関わる事項について審議し決定した。

第 1 回：4 月 27 日（日）※、第 2 回：5 月 24 日（土）※、第 3 回：8 月 23 日（土）☆、第 4 回：10 月 18 日（土）☆、第 5 回：12 月 20 日（土）☆、第 5 回：3 月 14 日（土）☆

※はハイブリッド（リアル、ウェブ併用）開催

☆はウェブ開催

② 支部年次大会・合格祝賀会の開催

日時：2025 年 7 月 5 日（土）13：30～17：45

会場：ホテルモンターニュ松本（松本市）

- ・年次大会
- ・新合格者の紹介
- ・技術者倫理 CPD 講演会

講師：國井久美子 氏

（地域資源 IP 活用研究所 所長弁理士 元信州大学准教授）

- ・交流会

③ 外部団体委員等の推薦

- ・「長野県建設工事紛争委員会委員」 委員 小坂祐司 氏
（令和 6 年 6 月 20 日～令和 8 年 6 月 19 日）

④ 日本技術士会が行う工事監査における工事技術調査

- ・「工事監査（技術調査）」会員に長野県支部から 4 名登録され、講習会に参加。

⑤ 協賛団体関係

- ・協賛団体として、4団体からご支援をいただいた。

⑥ 防災・災害の対応・活動について

- ・第9回関東甲信県支部防災連絡会議へ参加
：2025年8月7日（金） ウェブ参加
- ・第20回全国防災連絡会議へ参加（聴講）
：2025年9月1日（火） ウェブ参加

⑦ 他県支部・本部との連絡調整

- ・2025年度関東甲信地域県支部長会議（ハイブリット会議）へ参加
：12月23日（火） 対面で参加
- ・第1回関東甲信8県支部連携検討グループ会議（リモート会議）へ参加
：3月24日（火） ウェブ参加
- ・本部建設部会会議
：10月3日（金） 対面参加
- ・本部金属部会会議
：11月30日（日） ウェブ参加
- ・本部電気電子部会会議
：12月4日（木） ウェブ参加

広報委員会 2025（令和 7）年度 事業報告

1. 活動概要

日本技術士会・支部・会員活動の情報発信・交流、技術士制度の普及・啓発及び技術士知名度向上のために、広報活動を行った。会員への情報発信機能の強化のための会報、ホームページの内容充実を図るとともに、長野県地域の企業、行政機関、教育機関、業界団体等へ技術士のPRを行った。

2. 活動内容

- ・日本技術士会ホームページを利用した情報の発信（随時）
- ・長野県支部会報(第 10 号)の発行（2026 年 1 月）
- ・支部会員同報メールの活用（随時）
- ・技術士及び日本技術士会・県支部の県行政機関等への広報（随時）
- ・長野高専技術資格セミナーの開催

長野高専技術振興会、長野高専地域共同テクノセンターによる学生を対象とした技術資格セミナーを開催

日時：2025 年 11 月 12 日（水）14:30～16:00

会場：長野高専地域共同テクノセンター

講師：山田 誠氏（長野県支部幹事）

- ・長野高専技術士説明会の開催

長野高専 都市デザイン系 3 年生の学生を対象

日時：2026 年 1 月 16 日(金) 10:30～12:00

会場：長野高専(A 棟 3 階 A324 教室)

講師：長野高専 OB, OG 技術士 3 名

土屋 博幸 氏(建設部門/総合技術監理部門；長野県)

樋口 美樹 氏(上下水道部門：㈱ヒューテック)

池田 弘美（建設部門、上下水道部門：池田技術士事務所）

企画業務委員会 2025（令和 7）年度 事業報告

1. 活動概要

技術士 C P D 活動として、講演会・見学会等を実施し、技術士及び修習技術者の資質向上・継続研鑽及び会員相互の交流に資するよう努めた。また、他団体との共催開催を進め、技術の学習機会の充実に努めた。

開催は地域性を考慮し、4 ブロック（東信・南信・中信・北信）において実施した。対面型、現地参加・見学方式で開催し講師や会員等の身近な交流ができ、また、会場講演会とオンライン併用のハイブリット方式の開催も行った。

2. 個別行事の概要 ・ ・ ・ 別紙、2025 年度 長野県支部 C P D 行事等一覧表のとおり

3 まとめ

(1) 成 果

- ① 講演会の方式は、会場集合、対面開催となり、現地見学など内容の充実がされた。
また、ウェブ方式併用のハイブリット方式による C P D 行事（講演会・見学会）を、南信・中信・北信の 3 ブロック及び防災 C P D として計 4 回実施した。
- ② 講演テーマも幅広い選択、ウェブ方式併用から参加者のひろがりにつながった。
引き続き、信州大学工学部との共催行事も開催した。
- ③ 認定技術士の必須条件となる「技術者倫理」に関する C P D 研修を、年次大会の講演会で実施した。
- ④ 支部会員の自主的な学習、研究、活動などの発表の機会として、「支部会員技術発表会（C P D 行事扱い）」を東信ブロックで開催した。
- ⑤ 他団体との共催による C P D 行事については、本部と協議のうえ、手続きの整理を行った。

(2) 課 題

- ① 本部 e ラーニングや本部専門部会主催のウェブ方式の講演研修への参加機会が拡大しているので、引き続き参加機会の拡大に努める必要がある。
- ② 技術発表会の開催にあたっては、開催会場、募集期間及び公募方法について、さらに検討を行う必要がある。
- ③ 本部企画委員会から、「地区本部、支部の責任において、一般の方へのウェブ配信は認めている。」との見解を得たが、案内や参加費の徴収は工夫が必要となる。

2025 年度 長野県支部 CPD 行事实績一覧

行事名・開催時期	開催方法	開催内容	参加者
2025年次大会 CPD講演会 2025年7月5日(土) 14:30～16:00	会場集合 講演会 ウェブ併用	テーマ:「技術者倫理」 講師: 國井久美子氏(青山学院大学リエゾンセンター 助手、元信州大学学術研究・産学官連携推進 機構准教授) 会場: ホテルモンタニュー松本(松本市)	会員39名 内ウェブ' 19名 合格者8名 一般7名 講師1名 計 55 名
中信ブロックCPD 2025年10月20日(月) 14:00～15:30	会場集合 講演・見学	テーマ:「大町ダム等再編事業(TBM工法による土砂 輸送用トンネル工事) 説明・見学会」 講師: 藤本祐文氏(国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所 建設専門官) 田嶋裕二氏(前田・安藤ハザマJV 大町TBM作 業所 副所長) 会場: 長野県大町市平2112-2	会員 19名 一般 7名 講師等2名 見学案内1名 計29名
東信ブロックCPD 2025年11月1日(土) 14:00～16:00	会場集合 技術発表会 ウェブ併用	支部会員による技術発表会 発表①: テーマ「円周率とコンピュータ技術」 発表者: 時枝幸伸氏(電気電子) 発表②: テーマ「水道水の品質管理」 発表者: 保尊とし子氏(上下水道、総合技術監理) 発表③: テーマ「県内の河川堤防の成り立ち—霞堤を 中心に一」 発表者: 山浦直人氏(建設、上下水道、総合技術監 理) 会場: 小諸市市民交流センター	会員 54名 内ウェブ' 41名 内発表者3名 一般1名 計 55名
南信ブロックCPD 2025年11月21日(金) 14:00～16:00	会場集合 講演・見学	テーマ:「塑性流動結合を用いた異種板材の結合技術」 講師: 小平裕也氏(太陽工業 技術開発センター) 見学: テクノロジーセンター輝(テル) 会場: 太陽工業株式会社(茅野市)	会員 13名 一般8名 講師1名 計22名
北信ブロックCPD 信州大学工学部 水環境・土木工学科共催 2025年12月6日(土) 13:30～16:00	会場集合 講演 ウェブ併用	テーマ:「総合治水から流域治水への展望」 講師: 吉谷純一氏(信州大学工学部 水環境・土木 工学科 教授) 会場: 信州大学工学部 国際科学イノベーションセンター(長野市)	会員 50名 内ウェブ' 32 名 一般2名 講師1名 計 53 名
防災CPD 2026年2月7日(土) 13:30～15:30	会場集合 講演 ウェブ併用	テーマ「森林の存在が崩壊規模に及ぼす影響について」 講師: 平松晋也氏(信州大学農学部 特任教授) 場所: 松南地区公民館(松本市)	会員59名 内ウェブ' 38名 講師1名 計60名

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 2025年度一般会計決算
(2025年4月1日 ～ 2026年3月31日)

2026.3.31現在

収入総額	1,785,850円	
支出総額	970,618円	
差引残高	815,232円	※2026年度へ繰り越し

事業活動収入の部

(単位 円)

費 目	内 訳	予算額	決算額	増 減	備 考
事業収入	参加費収入	120,000	96,500	△ 23,500	CPD講演会・見学会参加費(合格祝賀会、年次大会、防災CPD、地区CPD4回) 会場・一括支払合計 *祝賀会参加費除く
地域組織活動費収入	定率(会費×5%)	250,070	260,730	10,660	長野県支部所属会員の会費対象(2025.3.31現在)正会員238名、準会員53名
地域組織活動費(支部拠点整備費)収入	定額	200,000	200,000	0	
講演会WEB配信奨励費2024年度		80,000	80,000	0	CPD講演会・見学会WEB開催合計4回(2024年度後期開催の北信、南信、防災CPD、2025年度前期開催の年次大会)
地域組織活動補助費収入	講演会・見学会開催補助費	320,000	214,882	△ 105,118	CPD講演会・見学会開催補助費(合格祝賀会、年次大会、防災CPD、地区CPD4回 合計7回)
対外活動促進補助費収入	対外活動促進補助費	100,000	80,140	△ 19,860	長野高専技術資格セミナー、技術士説明会 2回分補助費
協賛金収入		60,000	60,000	0	協賛金(4団体:(株)アンドー、(株)長野技研コンサルタント、日本無線(株)、(株)みずず総合コンサルタント)
雑収入		464	1,903	1,439	預金金利
繰越金		791,695	791,695	0	2024年度からの繰越金
収入合計		1,922,229	1,785,850	△ 136,379	

事業活動支出の部

費 目	内 訳	予算額	決算額	増 減	備 考
事業促進費		120,000	83,380	△ 36,620	
	対外活動促進費	100,000	83,380	△ 16,620	長野高専での広報活動経費:長野高専技術資格セミナー(11/13)、技術士説明会(1/17)
	工事監査業務説明会	20,000	0	△ 20,000	工事監査業務推進のための経費(長野県内で実施の場合)開催なし
事業広報費		60,000	72,803	12,803	会報制作(白黒版、カラー版)・郵送費、インターネット運用費・レンタル費、技術士試験広報ポスター印刷費等
研鑽費	講演会・見学会開催費	500,000	309,118	△ 190,882	CPD講演会・見学会費用(講師謝礼・交通費、資料印刷代、会場費他、担当幹事交通費)
業務推進費		565,000	505,317	△ 59,683	
業務推進費内訳	会議費	10,000	3,520	△ 6,480	支部会計監査会場費(4/20)
	旅費交通費	100,000	123,300	23,300	支部役員会、会計監査、各種引継ぎ会議出席に関わる幹事交通費
	印刷製本費	10,000	4,200	△ 5,800	資料(CPD講演会等資料除く)、名刺印刷
	通信運搬費	70,000	27,565	△ 42,435	Zoomライセンス料(23,375円)、通信経費:郵便料金、宅配便等
	消耗品費	40,000	63,722	23,722	WEBカメラ用三脚、延長ケーブル、事務局用パソコン、コピー用紙、プリンターインク代
	各種会合費	90,000	38,500	△ 51,500	交流会(合格祝賀会4/22)経費:講演者、来賓者及び合格者の経費(全部又は一部)の支部負担分他
	事務局経費	240,000	240,000	0	事務所賃借料等2万円/月×12月=24万円/年
	雑費その他	5,000	4,510	△ 490	振込み手数料(CPD等の講師謝礼、会場費、印刷費の振込、事務局経費の振込)
予備費		677,229	0	△ 677,229	
支出合計		1,922,229	970,618	△ 951,611	

上記のとおり報告いたします。

会計 伊藤 桂

監査の結果、上記決算書に間違いがないことを報告いたします。

2026年4月15日 会計監査 関 克浩

上記の長野県支部2025年度会計決算を含め、日本技術士会全体として会計監査人による監査を受け、日本技術士会監事から2026年5月7日適正と認められております。

総務委員会 2026（令和 8）年度 事業計画(案)

1. 活動方針

長野県支部の円滑な事業実施・運営を目的とし、運営に関わる規程類の制定・改廃の立案、事業実施・運営に関する総括及び各委員会活動の支援を行う。

また、会計幹事・事務局・各委員会と協力して、収入支出等の資産の管理、年次大会・合格者祝賀会の開催、役員会の開催、業務事務処理、技術士社会貢献業務（一部）、予算案の作成等を担当する。

2. 活動内容

- ① 支部運営に関わる規程類の制定、管理関係
- ② 役員会の開催
5 回程度予定
- ③ 支部年次大会・技術士合格祝賀行事の開催
日時：2026 年 7 月 4 日（土）13：30～18：00
会場：ホテルモンターニュ松本（松本市）
 - ・年次大会
 - ・新合格者の紹介
 - ・技術者倫理 CPD 講演会 講師：鬼頭秀一 氏
（日本学術会議連携会員、環境思想・環境教育分科会委員長、環境社会学会会長、地球システム・倫理学会副会長等を歴任）
 - ・交流会
- ④ 外部団体委員等の推薦
 - ・「長野県建設工事紛争委員会委員」 委員 池田 弘美 氏
（令和 8 年 6 月 20 日～令和 10 年 6 月 19 日）
- ⑤ 日本技術士会が行う工事監査における工事技術調査
 - ・本部社会委員会工事監査 WG メンバーによる工事監査への参画
- ⑥ その他
 - ・協賛団体関係
 - ・防災関係の検討・対応（研修会等は企画業務委員会）
 - ・他県支部・本部との連絡調整
 - ・他委員会に属さないこと

広報委員会 2026（令和 8）年度 事業計画（案）

1. 活動目的

日本技術士会・支部・会員活動の情報発信・交流、技術士制度の普及・啓発及び技術士知名度向上のために、広報活動を行う。会員への情報発信機能の強化のための会報の発行、ホームページの内容充実を図るとともに、長野県地域の企業、行政機関、教育機関、業界団体等へ技術士の P R を行う。

2. 活動内容

- ① 各種行事・社会貢献活動など日本技術士会・支部活動の情報発信、技術士制度の P R、会員の情報発信・交流の支援
 - ・日本技術士会長野県支部ホームページの活用
 - ・長野県支部会報（第 11 号）の作成・発行
 - ・支部会員同報メールの活用
 - ・長野高専、長野高専技術振興会等への技術士 P R（技術士説明会、資格セミナー）
 - ・技術系大学、短大等に技術士試験ポスターの配付
- ② 技術士制度改正などの新情報の広報
- ③ 新会員の入会促進
- ④ 各委員会との連携の活動

企画業務委員会 2026（令和 8）年度 事業計画(案)

1. 活動方針

技術士及び修習技術者の資質向上と会員相互の交流を目的として、CPD行事（講演会・見学会）を開催する。また、一般参加も可能とし、他団体との共催や連携についても検討を行う。

活動に当たっては、長野県の地域特性を考慮し、東信・南信・中信・北信の各ブロックで開催することで、会員が参加しやすい環境の提供に努める。

さらに、専門技術者集団として、社会におけるさまざまな課題に対する技術的支援を行い、社会貢献活動を推進する。特に防災支援については、関係団体との連携・協力を強化し、継続的に活動を展開する。

また、社会貢献活動に関する情報を積極的に収集し、活動の方向性や実施方法について継続的に検討を進める。

2. 活動内容

(1) 県支部としてCPD行事を次により実施する。

① 支部主催のCPD行事は、4ブロックごとに各1回開催する。

② 年次大会・技術士第一次・第二次試験合格者祝賀会に合わせて、「技術者倫理」に関する講演会を開催する。

③ 防災関係の取組みとして、講演会等を開催する。

(2) 上記の開催方法は、現地集合、対面方式を基本とする。また、講演会は会場の状況を考慮し、ハイブリッド方式も検討する。なお、状況により、ウェブ方式のみの講演も検討する。

(3) 日本技術士会未加入の技術士に対するCPD活動への参加（ウェブ配信を含む。）を促進し、日本技術士会への新規加入につなげていく。

(4) 認定技術士の必須条件となる「技術者倫理」に関するCPD行事（ウェブ配信含む。）を紹介について検討を行う。

(5) 本年度の「支部会員技術発表会」の開催は見合わせるが、開催会場、募集期間及び公募方法について精査を行い、一定期間公募を行い「支部会員技術発表会」を再開する。

(6) 一般の方に対するウェブ配信については、案内方法や参加費徴収等の検討を進める。

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 2026年度一般会計予算(案)

事業活動収入の部

費 目	内 訳	金額(円)	備 考
事業収入	CPD行事参加費収入	120,000	CPD講演会・見学会参加費(合格祝賀会・年次大会、技術発表会、防災CPD、地区CPD4回;飲食を伴う交流会等の参加費は除
地域組織活動費収入	定率 (会費×5%)	260,000	長野県支部所属会員の会費対象 正会員248、準会員数50 (2025年10月末現在)
地域組織活動費収入 (支部拠点整備費)	定額	200,000	
講演会WEB配信奨励費		60,000	2025年度下期開催分(技術発表会、北信CPD、防災CPD) なお、2026年度開催分よりWEB奨励費廃止
地域組織活動補助費収入	講演会・見学会関係 補助費	320,000	CPD講演会・見学会開催補助費(上限額320,000円:支部正会員 数より算出)
対外活動促進補助費収入	対外活動促進補助費	100,000	長野高専広報活動等補助費(2回分)
協賛金収入		90,000	協賛金(4団体)
雑収入		1,903	預金金利(2025年度実績)
繰越金		815,232	2025年度繰越金
収入合計		1,967,135	

事業活動支出の部

費 目	内 訳	金額(円)	備 考
事業促進費		120,000	
	対外活動促進費	100,000	対外的な広報活動を行う際の経費(長野高専での広報活動2回予 定;①技術振興会技術士セミナー ②技術士説明会)
	工事監査業務推進費	20,000	工事監査業務推進のための経費(長野県内で実施の場合)
事業広報費		75,000	支部会報(第11号)制作・郵送費、インターネット運用費、技術士試 験広報ポスター印刷費、その他印刷費等
研鑽費	講演会・見学会開催費	500,000	CPD講演会・見学会費(講師謝礼・交通費、資料印刷費、会場費 他);合格祝賀会・年次大会、技術発表会、地区CPD、防災CPD等
業務推進費		565,000	
業務推進費内訳	会議費	10,000	役員会会場費、その他経費
	旅費交通費	100,000	役員会、各種支部会議出席等に要する幹事交通費(CPD講演 会・見学会担当委員交通費除く) 2023年度実績相当(新旧幹事 資料(CPD講演会資料除く)、名刺印刷等
	印刷製本費	10,000	
	通信運搬費	70,000	Zoomライセンス料24,000円、ポケットWifiレンタル料30,000円(レ ンタル回数5回)、通信経費:郵便料金、宅配便等
	消耗品費	40,000	通常消耗品(事務用品他)、支部備品購入
	各種会合費	90,000	交流会(年次大会・合格祝賀会)経費;講演者、来賓者及び合格 者の経費(全部又は一部)を支部が負担する場合等
	事務局経費	240,000	事務所賃借料・事務局業務費 20,000円/月*12カ月
	雑費その他	5,000	振込み手数料、他
予備費		707,135	翌年度事業運営予備費等
支出合計		1,967,135	